

## 指定管理者評価シート

## 一 管理運営の状況

1 施設名	仙台市泉中央老人福祉センター
2 指定管理者	宮城県高齢者生活協同組合
3 指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日
4 施設の利用状況	《利用者数》 令和2年度 10,949人（前年度比35.9%） 令和元年度 30,486人（前年度比89.3%） 平成30年度 34,142人（前年度比99.2%）
	《事業》 市内に住所を有する60歳以上の高齢者に対し、各種の相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与する。
5 収支の状況	《費用》 （ ）は前年度決算額 ・ 指定管理者に支払った費用 27,170千円 （28,082千円） ・ その他市が負担した費用 0千円 （ 324千円）
	《収入》 ・ 使用料収入 0千円 （ 0千円） ・ その他収入 0千円 （ 0千円）
6 利用者の声	《実施状況》 令和3年2月～3月に利用者アンケートを実施した。また、第三者委員会、サポート会、センター独自アンケートなどを実施した。

## 二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	老人福祉センターの設置目的を踏まえた基本方針に基づき施設運営がなされており、職員も設置目的を適切に理解している。 また、利用者の健康づくりや、公平・公正な利用、高齢者の特性を理解したうえで心身への配慮に努めるなど、利用者本位の施設運営を行っている。	33/33
II 施設の運営管理体制	必要数の職員が配置されており、職員間では円滑な連携が図られ、適切に運営されている。経理書類も適正に作成されている。 また、個人情報の漏洩や滅失を防止するため、管理責任者を定め職員への周知等の意識啓発を行うなど、個人情報保護に対する体制を整えている。 事故や災害の発生に備え、対応マニュアルの策定、連絡体制の構築等の取り組みを行っている。	24/24
III 施設・設備の維持管理	利用者の安全・安心・快適な利用を維持するため、施設内外の清掃を適切に行い、事故防止のための館内巡回も行われている。 また、節電やごみ発生の抑制、グリーン購入を実施するなど、環境に配慮した施設運営を行っている。	24/24
IV サービスの質の向上	利用者が気持ちよく利用できるよう、丁寧な対応と分かりやすい説明を心がけている。また、毎月のセンターだより発行など、利用者への情報提供や施設のPRも積極的に行っている。 さらに、利用者の意見や苦情に対し、その対応手順や担当者を明確にするとともに、市が実施する利用者アンケートの他にも独自アンケートを実施してニーズを把握するなど、利用者の意見を反映した施設運営に意欲的に取り組んでいる。	28/28

<b>V 施設固有の基準</b>	<p>高齢者が自ら学んだことを発表する機会の設定を積極的に行なっており、利用者の主体的な企画実施に対する支援も行っている。</p> <p>また、利用者の代表者で構成するサポート会を開催し、利用者が施設運営に関わる仕組みづくりを推進しており、利用者意見を取り入れた企画の立案を行っている。</p>	<p>9/9</p>
------------------	---	------------

### 三 評価総括

《指定管理者（宮城県高齢者生活協同組合）による自己評価》
<p>【老人福祉センターがいつでも気軽に利用でき「仲間を作れる場」「健康づくりの場」「お互いの健康を喜びあえる場」「社会に役立つ場づくり」の役割を持って「元気発信」の拠点となる運営を担う】を活動理念に掲げ運営しています。</p> <p>&lt;利用者の様々な相談を聞く「相談業務」&gt;</p> <p>コロナ禍での過ごし方についての相談が多数であり、相談者の不安の軽減につながるよう、看護師を中心に対応いたしました。また、入浴利用者への健康チェックに力を入れました。測定値についてアドバイスを行い、健康への意識向上と入浴中の事故防止に努めました。</p> <p>&lt;教養の向上・健康の増進&gt;（趣味の教室・自主事業・介護予防事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・趣味の教室：新規教室として、絵手紙教室、水彩画教室を開催しました。参加者の多い教室は継続して開催し、利用者間の新しい出会いや仲間作りに繋がりました。</li> <li>・自主事業：新規事業として、文学講話、ピアノコンサート、庭師講座を開催しました。センター祭は開催を見送りましたが、サークル活動の成果を発表する機会を模索中であり、次年度には別の形の開催を考えています。</li> <li>・介護予防事業：外出を控えた高齢者について、ADLの低下やストレス等による健康状態の悪化が社会問題化しています。少しでも体を動かし足腰の衰えを防ぐため、運動教室への参加希望者が多く見受けられました。各事業とも定員を制限し感染症対策を徹底したうえで開催しました。利用者からも安心して参加できたと好評いただきました。</li> </ul> <p>&lt;地域との連携&gt;</p> <p>利用者の心身の変化について、特に見守りが必要になった場合は、緊急連絡先や医療機関との繋がりがなど、地域機関との情報共有が欠かせないため、地域包括支援センター、民生委員、児童委員、福祉施設、町内会、ご家族等との協力関係の構築に向けて、より一層努力してまいります。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>令和2年度の管理運営について、協定書及び仕様書に従って適切・良好に行われた。</p> <p>ボランティア会を立ち上げ、製作したマスクや雑巾を地域の小学校や福祉施設に寄贈するほか、地域の環境美化活動を実施するなど、高齢者の社会参加の推進に力を入れている。</p> <p>また、市の実施するアンケートのほか、各教室や行事終了後にもアンケートを実施し講師にフィードバックするなど、サービス向上のための取り組みも行っている。</p> <p>このほか、新規事業の企画・開催や、ホームページを通じた頻繁な情報発信など、意欲的な取り組みを行っており、総合的に高く評価できる。</p>	<p>S</p>

### 四 その他特記事項

（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項
<p>「新型コロナウイルス感染症拡大防止 施設利用ルール」を策定し、感染拡大防止に留意した施設運営を行った。</p>

◎ 評価担当課（施設所管課）：健康福祉局保険高齢部高齢企画課